

【理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 光物性分科 助教】

令和7年5月21日

職 種	助教
募集人員	1 名
勤務場所	・京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻 物理学第一分野 光物性分科(中暢子教授と内田健人助教が在職) ・所在地:京都市左京区北白川追分町もしくは大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
勤務内容	光物性物理学に関する実験的研究を行う。 現スタッフと協力して、大学院・学部教育を積極的に行う研究者を募集します。
資 格 等	博士号取得者または着任時までに取り得見込みの方
着任時期	令和7年10月1日(または、それ以降できるだけ早い時期)
任 期	5年(再任あり)(審査の上、1回に限り再任可。再任後の任期2年。再任は、学術的業績、教育及び運営への貢献、社会的貢献、再任後の研究計画等を勘案して判断。)
試用期間	あり(6か月)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) ・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務(休憩12:00～13:00) ・超過勤務を命じる場合あり 休日:土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給 与 等	本学支給基準に基づき支給
手 当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法 および 必要書類	以下の(1)から(7)を一つのpdfファイル(サイズ20MB以内)にして電子メールで apply-hikari*scphys.kyoto-u.ac.jp宛に送ること(*は@に変えてください)。 メール送信の際には、件名に「光物性 助教」と記入のこと。 (1) 履歴書 (2) 研究業績リスト(原著論文、国際会議プロシーディングス、総説・解説、学会発表、受賞に分類し、主要論文3報以内に印を付けること。) (3) これまでの研究の概要(A4で2枚以内) (4) 今後の研究・教育の抱負(A4で1枚以内) (5) 本人に関する意見を伺える方(2名程度)の氏名および連絡先 (6) 着任可能時期 (7) 主要論文のpdfファイル((2)で印を付けた論文) なお、メール送付後3日以内に受け取りの連絡がない場合は、問合せ先に確認のこと。
応募締め切り	令和7年7月24日(木)
選考方法	書類審査を経て面接を行うことがあります(その際の旅費は応募者の負担とします)。
書類送付先 および 問合せ先	① 宛先:〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科 物理・宇宙物理学系 学系長 中家 剛 ② 問合せ先: 同上 教授 中 暢子 電話 075-753-3746 Email naka*scphys.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)

その他	○応募情報は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 ○本公募は、主に、理化学研究所と京都大学大学院理学研究科の共同研究「量子光科学プロジェクト—先端的な量子光科学手法を用いた基礎的な物理学の諸問題の解決」に基づくものです。 ○本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。 ○出産、育児又は介護により研究を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により、研究業績の審査において考慮します。(応募書類に明記して下さい。) ○京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援します。 https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp ○京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。 ○京都大学大学院理学研究科は、研究活動におけるコンプライアンスに対する教職員や学生の意識の向上に努めています。 ○理学研究科に関する各種情報につきましては、理学研究科ホームページ(http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/)をご覧ください。 ○採用後は、物理・宇宙物理学系に所属し、大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻において勤務していただきます。
------------	---